



北極と南極の未来を守るための行動計画



村本愛
石川仁菜
山本剛大

はっちゅもっち

テーマ設定の理由・前書き

私たちは動物が大好きです。なので、少しでも動物の力になりたいです。本やニュースでホッキョクグマが温暖化の影響で氷が溶けて絶滅しそうだと言うことを知りました。私たちがホッキョクグマにできることはないのか、と思い、このテーマで応募しました。私たちは、SDGsに小さい頃から関心があります。村本は、小学1、4、5年生のときにSDGsポスターに応募したり、石川は、小1、3、4年生でSDGs大賞を取り、5年生でも、大賞は取れませんでした。大賞の次の次ぐらいの賞を取っています。

私たちは今、大人になる途中です。ということは、私たちにできることが増えてきているということです。今できることを探し、できることをやってみました。

近年の急速な気候の影響により温暖化がぐんと進んでしまっています。

温暖化は私たちだけではなく寒い地域の生態系にも多くの影響を与えています。

Q温暖化っていつ起きたの？

約300年前に人間が機械を作り始めて排出される排気ガスが原因で始まりました。

Q温暖化の原因は？

温暖化の原因は温室効果ガスを人間が出していることで起きています。

北極の動物たちの影響

地球に生息するホッキョクグマは年々減少しており、現在およそ26000頭といわれています。その原因は温暖化により氷が溶けてしまい餌であるアザラシなどの狩が
できないからです。

2020年7月に発表された「気候変動対策をとらなければ2100年にはホッキョクグマが絶滅する恐れがある」とする研究がイギリスの科学誌Nature Climate Changeに掲載され、話題になりました。

アデリーペンギンの餌であるオキアミは氷の下についている植物プランクトンを食べています。水が暖かくなり氷が溶ければオキアミの数も減ってしまいます。

このまま地球温暖化が進んでしまえばアデリーペンギンの絶滅もそう遠い未来ではないでしょう。

動物への影響

ゾウは1日にたくさんの水を飲まないといけません。しかし、温暖化のせいで日照りが続きどんどん水場がなくなっています。

健康なサンゴの色はカラフルですが、温暖化により水温が上がってしまい、色あせて死んでしまうサンゴが増えています。サンゴが色あせることを「サンゴの白化」と呼ばれています。

ジャイアントパンダの主食は竹です。しかし、温暖化により、パンダの住み場所で竹が育たなくなってしまう、年々減ってしまっています。

温暖化によって昆虫が減ってしまって、それを餌としているトカゲや鳥、カエルなども数が減ってしまっています。

温暖化と私たちの生活

皆さんは近年、暑さによる熱中症で毎年たくさんの方が命を落とされて知っていますか？近年はさらに温暖化が進んでいる中、大寒波が日本をおそうかもしれませんこの先の日本では、「夏」と「冬」しか残らないかもしれません。

そんな生活になってしまうと風がはやったり春と秋が恋しいという人もいます。

温暖化が進んでしまうと、色々なものを失い地球は消滅の一步を進んでしまうのです。

私たちの幸せな日常を続けていくには対策をし豊かな自然を守っていきましょう！

今、私たちに出来ること

絶滅を防ぐために私たちにできることは、燃料や電力の消費を抑え二酸化炭素の排出量減らすことです。
例えば「電気をつけっぱなしにしない」「冷暖房の設定温度に気をつける」「車での移動を減らして自転車にする」など、暮らしの中でできる取り組みは数多くあります。その他にも、北極圏の自然保護活動を行う団体に寄付をして支援する方法もあります。
北極に行けなくても保護活動を応援することができますしホッキョクグマの命を守ることにつながります！

無駄な電気を 使わない

使わない部屋の電気を消したり
エアコンも必要以上に
使わないことが大事です！

交通機関ではなく 徒歩や自転車を使おう

車などは石油やガソリンを使っています。自転車や徒歩で行けば温室効果ガスは軽減され健康にもなれます！

エコバックを持ち歩こう

ビニール袋を使うとゴミが出てしまい、それを捨てる時燃やすときに温室効果ガスが出てしまい温暖化を進めてしまいます。買い物するときはエコバックで！！

家庭のエネルギー源を 変えよう！

自宅のエネルギー源は石油、石炭、ガスなどが使われています。風力や太陽光などがエネルギーに変わるソーラーパネルを設置してはいかがでしょうか。
自宅の屋根にソーラーパネルを設置して家庭で使用する電力を賄いましょう！

地域の食べ物を 食べましょう！

地域のものじゃないものを使うと
運ぶときに温室効果ガスが出てし
まい温暖化を進めてしまいます。
地産地消を大切にしましょう！！

いらないものは 買わないようにしよう！

生活用品を作るときに工場で温室効果ガスを出しています。いらないものを買わないようにしてお金の節約と温暖化に貢献しませんか？

✓ チェック ✓

私たちは1日のうちに温暖化を進めるものを
どけだけ使っているでしょうか？

私たちの生活の中で温暖化を 進めているものを調べてみよう！

- 生活品→作る工場で温室効果ガスが出る
- 乗り物→使う時の石油やガソリン
- ゴミ→燃やすときに温室効果ガスが出る
- 電気→ごみを燃やして電気を作っている
のでその時に温室効果ガスが出る
- 食事→輸入などの運搬の際の石油やガス

6時30分：起床



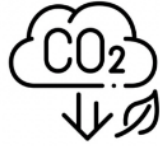
顔洗う

6時45分：朝ごはん



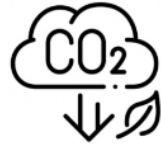
食べ物

7時00分：通学



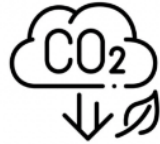
乗り物

8時から16時：学校



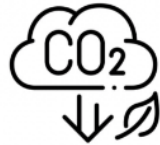
食べて飲んで電気

16時30分：帰宅



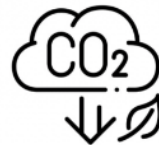
乗り物

18時30分：夕食



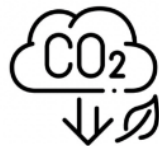
食べ物

19時30分：お風呂、歯磨き



水道、電気

21時30分：寝る



エアコン

調べてみると私たちの生活には
常に温暖化の原因となる

<温室化効果ガス>

などが関わっているとされました

私たちが大人になったら、温暖化を止めるためにたくさんの行動ができると思います。

しかし、今は子供なので、できることが限られています。なので、私たちは今できることは何か、考えてみました。すると、学校にポスターを貼り呼びかけることが今私たちにできることだと気づきました。

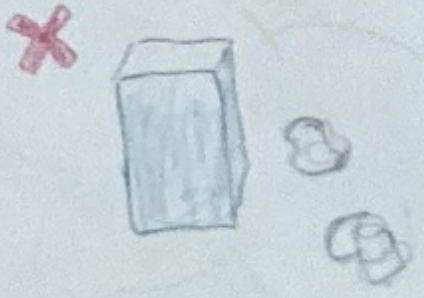
～やりかた～

- ①校内の3箇所にポスターをはる
- ②ポスターを見て温暖化のために何かしようと思ってもらえたらシールを貼ってもらおう！
- ③集計をしてグラフにする

節約で未来を照らす

ゴミを少なくしよう

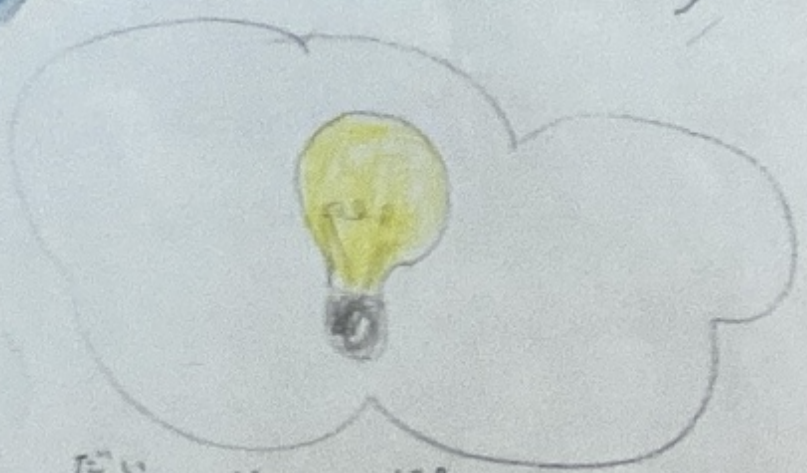
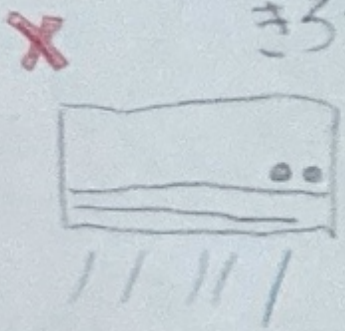
給食を残さず食べよう!



節約しよう!

電気を使う量は最少減に

教室にいないときはエアコンを
きろう!



第一歩

<集計>

節約しようと思った

131人

節約しようと思わなかった

25人

<結論>

私たちのポスターの呼びかけによって、節約しようと思った人が増えた。つまり、温暖化が少し止まった！！

< 『やってみよう』 のまとめ >
小さな一歩だったけれど、コツコ
ツ世界中の人がやれば温暖化は止
まると思う。

<局地圏の方に

聞いてみたいこと>

局地圏の方々は、温暖化を止めるためにどのような活動をしているのですか？私たちが大人になったときに活動するのの参考にしたいです。

<感想・まとめ>

石川仁菜・・・北極、南極にちゃんと貢献できた気がして嬉しかったです。

そして、みんなの見本になるような行動をし、みんなで温暖化を止めていきたいです。

私は、温暖化を止めたいと思い、活動していましたが、南極や北極のことをちゃんと知れて、温暖化が身近になった気がして嬉しかったです。

<感想・まとめ>

村本愛・・・地球温暖化に関わることを調べてみてわかったことは、温暖化の影響はすでに起こっていて生き物全てに関係があり、地球温暖化のために

節約しようとしている人もいることがわかりました。

私たちも温暖化の現状をこの活動でみんなに知って欲しいと思いました。